

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成24年4月12日 (2012.4.12)

【公開番号】特開2010-206380(P2010-206380A)

【公開日】平成22年9月16日 (2010.9.16)

【年通号数】公開・登録公報2010-037

【出願番号】特願2009-48050(P2009-48050)

【国際特許分類】

H 0 4 N 7/173 (2011.01)

G 0 9 G 5/00 (2006.01)

G 0 9 G 5/36 (2006.01)

H 0 4 N 5/44 (2011.01)

【F I】

H 0 4 N 7/173 6 3 0

G 0 9 G 5/00 5 1 0 S

G 0 9 G 5/00 5 1 0 H

G 0 9 G 5/36 5 2 0 P

G 0 9 G 5/36 5 1 0 M

G 0 9 G 5/36 5 2 0 F

G 0 9 G 5/00 5 5 0 A

G 0 9 G 5/00 5 2 0 Z

H 0 4 N 5/44 Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年2月27日 (2012.2.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

放送信号を受信する放送受信装置であって、
放送信号に含まれる放送局指定領域の情報を取得する取得手段と、
ユーザ操作に従い、ユーザ指定領域を入力するための入力手段と、
前記放送局指定領域および前記ユーザ指定領域に基づき、表示する映像の視聴領域を決定する視聴領域決定手段とを備え、
前記視聴領域決定手段は、前記放送局指定領域の移動に応じて視聴領域を移動させることを特徴とする放送受信装置。

【請求項 2】

前記視聴領域決定手段は、前記放送局指定領域の移動方向に連動して視聴領域を移動させることを特徴とする請求項 1 に記載の放送受信装置。

【請求項 3】

前記視聴領域決定手段は、前記放送局指定領域の移動速度に連動して視聴領域を移動させることを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の放送受信装置。

【請求項 4】

さらに、前記入力手段により前記ユーザ指定領域による視聴操作を受けた場合に、映像中に前記放送局指定領域を視認可能に表示する映像表示制御手段を備えることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の放送受信装置。

【請求項 5】

前記視聴領域決定手段は、前記放送局指定領域の中心座標と前記ユーザ指定領域の中心座標との位置関係をもとに、表示する映像の視聴領域を決定することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の放送受信装置。

【請求項 6】

前記ユーザ指定領域は、前記放送局指定領域を初期値としてサイズを変更することにより設定可能であることを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載の放送受信装置。

【請求項 7】

放送信号を受信する放送受信装置の制御方法であって、
放送信号に含まれる放送局指定領域の情報を取得する取得工程と、
ユーザ操作に従い、ユーザ指定領域を入力するための入力工程と、
前記放送局指定領域および前記ユーザ指定領域に基づき、表示する映像の視聴領域を決定する視聴領域決定工程とを有し、

前記視聴領域決定工程では、前記放送局指定領域の移動に応じて視聴領域を移動させることを特徴とする放送受信装置の制御方法。

【請求項 8】

前記視聴領域決定工程では、前記放送局指定領域の移動方向に連動して視聴領域を移動させることを特徴とする請求項 7 に記載の放送受信装置の制御方法。

【請求項 9】

前記視聴領域決定工程では、前記放送局指定領域の移動速度に連動して視聴領域を移動させることを特徴とする請求項 7 または請求項 8 に記載の放送受信装置の制御方法。

【請求項 10】

さらに、前記入力工程により前記ユーザ指定領域による視聴操作を受けた場合に、映像中に前記放送局指定領域を視認可能に表示する映像表示制御工程を有することを特徴とする請求項 7 乃至 9 のいずれか 1 項に記載の放送受信装置の制御方法。

【請求項 11】

前記視聴領域決定工程では、前記放送局指定領域の中心座標と前記ユーザ指定領域の中心座標との位置関係をもとに、表示する映像の視聴領域を決定することを特徴とする請求項 7 乃至 10 のいずれか 1 項に記載の放送受信装置の制御方法。

【請求項 12】

前記ユーザ指定領域は、前記放送局指定領域を初期値としてサイズを変更することにより設定可能であることを特徴とする請求項 7 乃至 11 のいずれか 1 項に記載の放送受信装置の制御方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明の一実施形態の放送受信装置は、放送信号を受信する放送受信装置であって、放送信号に含まれる放送局指定領域の情報を取得する取得手段と、ユーザ操作に従い、ユーザ指定領域を入力するための入力手段と、前記放送局指定領域および前記ユーザ指定領域に基づき、表示する映像の視聴領域を決定する視聴領域決定手段とを備える。前記視聴領域決定手段は、前記放送局指定領域の移動に応じて視聴領域を移動させる。